

8月25日（木）2学期 始業式の話

校長先生より

児童のみなさん、おはようございます。お久しぶりですね。みんな元気になっていましたか？たくさん遊べましたか？学習しましたか？普段できない体験をしましたか？何か1つでもチャレンジすることができましたか？どんな夏休みを過ごしたのか、先生やおともだち、校長先生にも是非教えてくださいね。楽しみにしています。校長先生は、終業式の時にみなさんにお話ししたように夏休みは「世界遺産」の勉強を試してみました。毎日学習した内容をノートに書きだしてみたので、そのノートと参考にした学習書を校長先生の部屋の前に置いておきますので、興味のある人は見てみてくださいね。

さて、1学期の終業式から35日間が過ぎ、今日から2学期が始まりました。その始まりにあたって、2学期は、まず一人ひとり自分自身の1学期を振り返ってみたいと思います。

1学期「これはがんばったなあ」「よくできたなあ」と思っているものについては、2学期も続けてがんばって取り組んでみてください。反対に、1学期に「これはできなかったなあ」「もうちょっとがんばったらよかったなあ」と思っているものについては、それを2学期の目標にしてほしいと思います。目標にすることで、少しでもできるようになったり、がんばって取り組んだりすることができるようになってほしいと思っています。

このように、少し前の自分を振り返って、これから少しでも自分自身ができるようになったり、がんばったりしていこうとすることを「成長」といいます。

学校は、みなさんがこの「成長」を繰り返し行っていく場所です。始めはできなくて当たり前。みんな初心者です。できないことを繰り返し練習したり、チャレンジしたりする中で、少しずつできるようになってきます。この繰り返しやることが「めんどくさいなあ、苦手だなあ」と思っている人もいるかもしれません。そんな人もできるようになるまで繰り返しやってみるのが「成長」するための近道です。是非繰り返しやってみることを楽しんでみてください。気がついたら、いつの間にか「成長」していることでしょう。

2学期のみなさん一人ひとりの「成長」がたくさん学校の中で見られることを今から楽しみにしています。できるようになるまで繰り返し続けてやってみてください。

これで校長先生の話が終わります。